

被害防止計画目標評価報告書

事業実施主体名 (参画協議会名)	構成市町名	実施年度
小山町鳥獣被害防止対策協議会	小山町	令和2年度

1. 対象地域及び実施期間

対象地域	小山町全域
実施期間	平成29年度～令和元年度

2. 被害防止計画目標の達成状況

被害防止 計画目標	基準年 (平成28年度) の実績値 A	目標値 B	目標年 (令和元年度) の実績値 C	達成率 A-C/A-B	備考
被害金額	12,399 千円	11,159 千円	6,419 千円	482%	
被害面積	465 a	418 a	305 a	340%	

3. 目標達成のために実施した各事業の内容と効果

事業内容	事業量	管理主体	供用開始日	事業効果
推進事業	(H29) くくり罠 50 基、ワイヤースプリング 90 セット購入	小山町鳥獣被害防止対策協議会	—	イノシシ・ニホンジカ・ハクビシンの捕獲に活用
	(H30) 小型箱罠 5 台購入	同上	—	同上
	(R1) 狩猟犬用 GPS 発信機 (犬用 3 機、人用 1 機) 購入	同上	—	同上

事業内容	事業量	管理主体	供用開始日	事業効果
緊急捕獲 活動支援 事業	(H29) イノシシ 74 頭 ニホンジカ 65 頭 ハクビシン 0 頭	小山町鳥獣 被害防止対 策協議会	—	近年（特に R1 年度 のイノシシ）は捕獲 頭数も増えている。
	(H30) イノシシ 75 頭 ニホンジカ 105 頭 ハクビシン 10 頭	同上	—	同上
	(R1) イノシシ 112 頭 ニホンジカ 91 頭 ハクビシン 10 頭	同上	—	同上

#### 4. 総合評価

平成 29 年度に設置した鳥獣被害対策実施隊によりパトロールや捕獲体制を強化し、また、侵入防止柵設置に係る助成制度を推進した結果、被害金額・被害面積とも目標を達成することができた。

侵入防止柵の設置が進まない地区に有害鳥獣が侵入しているケースがみられるため、引き続き捕獲圧を高めるとともに防護対策を進める必要がある。

#### 5. 第三者の意見

被害金額・面積ともに目標の達成率は 100% 以上であり、対策の効果が見られる。引き続き、捕獲や防護柵の設置と合わせて、被害が発生した地域の住民に対して意識啓発を行うことで、今後も被害の軽減に努めることを期待する。

(静岡県農林技術研究所 森林・林業研究センター 上席研究員 水井陽介)